

# 手塚愛子 AIKO TEZUKA

1976年東京生まれ。現在はベルリンと東京の二拠点で作品制作を行う。

2001年武蔵野美術大学大学院油 画コース修了(戸谷成雄氏に師事)。2005年京都市立芸術大学大学院油画領域博士 (後期)課程修了(宇佐美圭司氏に師事)。2010年五島記念文化賞美術新人賞により渡英。その後文化庁新進芸術家海外研修制度により渡独。

織られたものを解きほぐす作品を1997年より開始し、歴史上の造形物を引用、編集しながら新たな構造体を作り出す、独自の手法により制作を続ける。

近年の展覧会は東京都現代美術館、福岡市美術館、国立新美術館、兵庫県立美術館、豊田市美術館、岡崎市美術博物館、熊本市現代美術館(以上日本)、テキスタイル博物館(オランダ)、ヨハン・ヤコブ美術館(スイス)、韓国国立現代美術館(韓国)、アヤラ美術館(フィリピン)、ターナー・コンテンポラリー現代美術館(イギリス)、ベルリンアジア美術館(ドイツ)、ハンブルク美術工芸博物館(ドイツ)、マンハイム美術館(ドイツ)、浙江美術館(中国)、アムステルダム国立美術館(オランダ)、ルーマニア国立美術館(ルーマニア)、プラナカン博物館(シンガポール)、キール市ギャラリー(ドイツ)などにて多数。

ウェブサイト: <http://aikotezuka.com/>

Instagram: <https://www.instagram.com/aikotezuka/>

---

## Biography

### 1976

8月 東京生まれ

### 1999

3月 武蔵野美術大学 造形学部油絵学科 卒業

### 2001

3月 武蔵野美術大学大学院 造形研究科油絵コース 修了

### 2005

3月 京都市立芸術大学大学院 美術研究科 博士(後期)課程 油画領域 修了 博士号(美術)取得  
博士論文「織りとしての絵画」

### 2006 - 2009

京都市立芸術大学、京都造形芸術大学、吉備国際大学 非常勤講師

### 2010

2月 五島記念文化賞美術新人賞により渡英

### 2011

3月 文化庁新進芸術家海外研修制度により2年派遣研修員として渡欧

## **2012 - 2013**

4月 Künstlerhaus Bethanien(ベルリン)にて International Programアーティスト・イン・レジデンスに参加

---

### **Recent Selected Solo Exhibitions**

#### **2022**

「Aiko Tezuka – (Re)weaving Histories」アムステルダム国立美術館 アジアパビリオン、アムステルダム、オランダ

#### **2021**

「STUDIO-Exhibition with Aiko Tezuka」マンハイム市立美術館、マンハイム、ドイツ

#### **2015**

「Stardust Letters – 星々の文」兵庫県立美術館、兵庫

「Unraveling, Restoring」アヤラ美術館、マニラ、フィリピン

#### **2014**

「Thin Membrane, Pictures Come Down」Dortmunder Kunstverein、ドルトムント、ドイツ

「Certainty / Entropy」Third Floor Hermès Singapore、シンガポール

#### **2013**

「Ghost – Suspended Organs」Künstlerhaus Bethanien、ベルリン、ドイツ

#### **2007**

「気配の縫合 – 名前の前に」公開制作、府中市美術館、東京

---

### **Recent Selected Group Exhibitions**

#### **2024**

「Dissonance – Platform Germany #3」ルーマニア国立美術館、ブカレスト、ルーマニア

「GIII\_Vol.157 CAMKコレクション『それはいつかの だれかの どこかの 世界』」熊本市現代美術館、熊本

「バティック・ニョニヤ(女性バティック作家たち):三世代にわたる芸術と起業家精神」プラナカン博物館、シンガポール

「ひらいて、むすんで」岡崎市美術博物館、愛知

#### **2023**

「アーティスト、コレクター、学者:日本美術コレクションへの女性の貢献」アジア美術館、ベルリン、ドイツ

#### **2022**

「クリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ」東京都現代美術館、東京

「杭州ファイバーアートトリエンナーレ」浙江美術館、浙江省杭州市、中国

## 2020

「Linking Transformations - Positionen japanischer und norddeutscher Gegenwartskunst」キール市ギャラリー、キール、ドイツ

「コレクションハイライト」福岡市美術館、福岡

## 2019

「MOTコレクション:ただいま / はじめまして」東京都現代美術館、東京

「百年の編み手たち - 流動する日本の近現代美術 -」リニューアル・オープン記念展、東京都現代美術館、東京

「これがわたしたちのコレクション+インカ・ショニバレCBE: Flower Power」リニューアルオープン記念展、福岡市美術館、福岡

## 2018

「Cultural Threads」テキスタイル美術館、ティルブルフ、オランダ

「Mobile Worlds or the Transcultural Museum of Our Present」ハンブルク美術工芸博物館、ハンブルク、ドイツ

「A Painting for the Emperor」ヨハン・ヤコブ美術館、チューリヒ、スイス

## 2017

「New Acquisitions 2013~16 Samramansang from KIM Whanki to YANG Fudong」韓国国立現代美術館、果川、韓国

「Entangled: Threads & Making」Turner Contemporary、マーゲート、イギリス

## 2016

「Nightfall (LE RETOUR DES TÉNÈBRES)」Musée Rath、ジュネーブ、スイス

「Schnittmengen」アジア美術館、ベルリン、ドイツ

## 2015

「アーティスト・ファイル 2015 隣の部屋—日本と韓国の作家たち」韓国国立現代美術館、果川、韓国

「アーティスト・ファイル 2015 隣の部屋—日本と韓国の作家たち」国立新美術館、東京

## 2014

「想像しなおし」福岡市美術館、福岡

## 2013

「To Open Eyes, Art and Textiles from the Bauhaus to Today」Kunsthalle Bielefeld、ビーレフェルド、ドイツ

## Awards

### 2010

文化庁新進芸術家海外研修制度二年派遣

I氏賞奨励賞(岡山県)

### 2009

五島記念文化賞美術新人賞 海外研修一年派遣

### 2005

VOCA展 佳作賞(上野の森美術館／東京)

### 2002

京展 京展賞(京都市美術館／京都)

---

## Public Collection

国立国際美術館(大阪)

横浜美術館(神奈川)

BLUE NOTE PLACE(東京)

板室温泉大黒屋(那須塩原)

THE HOTEL HIGASHIYAMA by Kyoto Tokyu Hotel(京都)

テキスタイル美術館(ティルブルフ、オランダ)

ヨハン・ヤコブス美術館(チューリッヒ、スイス)

The Art Museum in North Trøndelag (Kunstmuseet Nord-Trøndelag), (ナムソス、ノルウェー)

福岡市美術館(福岡)

ベルリン国立アジア美術館(ベルリン、ドイツ)

韓国国立現代美術館(韓国)

ハンブルク美術工芸博物館(ドイツ)

東京都現代美術館(東京)

豊田市美術館(愛知)

岡崎市美術博物館(愛知)

熊本市現代美術館(熊本)

高松市美術館(香川)

和歌山県立近代美術館(和歌山)

トヨタ自動車株式会社(愛知)